

助動詞(「未来形」含む) dictionary

【助動詞】 = 読んで字のごとく(字が表しているとおりに)、「動詞を助ける」役割の語。



助動詞が入る文はどんな形になるか…については、

『助動詞(「未来形」含む)』の解説プリントを参考にしてみてください。

ここでは、1つ1つの助動詞について、意味や使い方をまとめますφ(^\_^)

特に、↓これらの色の欄は、よーく覚えておいてね！

「書き換え問題」(同じ内容の文に書き換えなさい、という問題)でよく問われる知識

いくつかの助動詞には、それぞれ、「その助動詞と同じ意味になる表現(熟語)」が存在します。

これはテストや入試などによーく出る！ よーく覚えようo(^▽^)

会話表現

会話文の中でよく使われる熟語(表現)にも、助動詞はよく使われます。

助動詞そのものの意味から離れて、特別な意味になるものも多いので、注意して覚えてね(≧▽≦)

単語	読みがな (太字の所を強く読んでね)	意味	特徴的なことから
can	キャン	① ~できる ② ~して良い	・過去形は could (クドウ)

I can play the guitar. 私はギターを弾くことができます(弾けます)。

He can speak English very well. 彼はとても上手に英語を話すことができます(話せる)。

My mother could meet her friend at the station.

私の母は、駅で彼女の友人に会うことができた(会えました)。

You can use this computer.

あなたはこのコンピューターを使うことができます。/ あなたはこのコンピューターを使っていいですよ。

can = be able to (ビー エイブル トウ) どちらも「~できる」という意味！

I can swim.

I am able to swim. 私は泳ぐことができます(泳げる)。

We could sing the song.

We were able to sing the song. 私達はその歌を歌うことができた(歌えた)。

Can you ~? どちらも「(あなたは)~できますか?」「~してくれますか?」という《依頼》(相手に頼む)表現。※Could you ~?のほうが丁寧な言い方(~していただけませんか?という感じ)

Can you open the window? 窓を開けてくれる?

Could you tell me the way to the station? 駅までの道を私に教えていただけませんか?

答え方の例: Yes, I can. はい、いいですよ(できます)。

Yes, of course. (または Of course.) はい、もちろん。 ※ of course = もちろん

Sure. もちろん。 OK. / All right. いいですよ。

I'm sorry, I can't. ごめんなさい、できません。

《memo》 重要なことをメモしておこう！

助動詞(「未来形」含む) dictionary

↓これらの色の欄は、特によーく覚えておいてね！

「書き換え問題」(同じ内容の文に書き換えなさい、という問題)でよく問われる知識

いくつかの助動詞には、それぞれ、「その助動詞と同じ意味になる表現(熟語)」が存在します。  
これはテストや入試などによーく出る！ よーく覚えようo(^▽^)o

会話表現

会話文の中でよく使われる熟語(表現)にも、助動詞はよく使われます。  
助動詞そのものの意味から離れて、特別な意味になるものも多いので、注意して覚えてね(≥▽≤)

単語	読みがな (太字の所を強く読んでね)	意味	特徴的なことから
shall	シャル		・Shall I ~?、Shall we ~?という 会話表現を要チェック！

Shall I ~? 「(私が)~しましょうか？」 自分が何かをすることを相手に《申し出る》表現。

Shall I open the window? (私が)窓を開けましょうか？  
Shall I carry your bag? (私が)あなたのカバンを運びましょうか？  
答え方の例: Yes, please. はい、お願いします。  
No, thank you. いいえ、けっこうです。

Shall we ~? 「(一緒に)~しましょうか？」 相手と一緒に何かをすることを《勧誘》する(誘う)表現。

Shall we play tennis? (一緒に)テニスをしましょうか？(しませんか？)  
Shall we sing? (一緒に)歌いましょうか？(歌いませんか？)  
答え方の例: Yes, let's. はい、しましょう。  
Yes, of course. (または Of course.) はい、もちろん。 ※ of course = もちろん  
Sure. もちろん。 OK. / All right. いいですよ。  
No, let's not. いいえ、しません。

Shall we ~? = Let's (+動詞の原形) (レッツ)  
どちらも、相手と一緒に何かをすることを《勧誘》する(誘う)表現！

Shall we go to school? (一緒に)学校へ行きませんか？  
Let's go to school. (一緒に)学校へ行きましょう。  
Shall we dance? (一緒に)踊りませんか？  
Let's dance. (一緒に)踊りましょう。  
答え方の例は Shall we ~? の欄と同じです(^o^)

should	シュドウ	~するべきだ	
--------	------	--------	--

You should study hard. あなたは一生懸命に勉強するべきです。  
Mike should tell it to her soon. マイクはそれを彼女にすぐ言うべきだ。

《memo》 重要なことをメモしておこう！

助動詞(「未来形」含む) dictionary

↓これらの色の欄は、特によーく覚えておいてね！

「書き換え問題」(同じ内容の文に書き換えなさい、という問題)でよく問われる知識

いくつかの助動詞には、それぞれ、「その助動詞と同じ意味になる表現(熟語)」が存在します。  
これはテストや入試などによーく出る！ よーく覚えとこうo(^▽^o

会話表現

会話文の中でよく使われる熟語(表現)にも、助動詞はよく使われます。  
助動詞そのものの意味から離れて、特別な意味になるものも多いので、注意して覚えてね(≧▽≦)

単語	読みがな (太字の所を強く読んでね)	意味	特徴的なことから
may	<b>メイ</b>	① ~して良い ② ~かもしれない	
You may go there. あなたはそこに行って良い。 She may be a teacher. 彼女は先生かもしれない。			
May I ~? 「~してもいいですか？」相手に《許可》を求める表現。※Can I ~?とする時もあり。			
May I open the window? 窓を開けてもいいですか？ May I come in? 入っていいでしょうか？(部屋の中にいる人に声をかける時の言葉) 答え方の例: Yes, you may. はい、いいですよ。 Yes, of course. (または Of course.) はい、もちろん。 ※ of course = もちろん Sure. もちろん。 OK. いいですよ。 No, you may not. いいえ、いけません。			
must	<b>マスト</b>	① ~しなければならない ② ~に違いない	・have to ~ との書き換えは 最重要事項！
Her children must clean this room. 彼女の子供たちはこの部屋を掃除しなければならない。 You must study hard. あなたは一生懸命に勉強しなければなりません。 He must be Cathy's brother. 彼はキャシーのお兄さんに違いない。			
must = have to (ハフトウ ※haveの発音に注意。「ハブ」じゃなくて「ハフ」だよ) どちらも「~しなければならない」という意味！			
I must work today. I have to work today. 私は今日、働かなくてはならない。 She must work today. She has to work today. 彼女は今日、働かなくてはならない。 ※主語が三人称単数の時は、have to の代わりに has to(ハストウ ※発音注意)を使ってね♪			
You must not = Don't (+動詞の原形) どちらも「あなたは~してはいけない」という《禁止》の意味！			
You must not open this box. Don't open this box. この箱を開けてはいけません(開けるな)。			
★ちなみに have to ~ の否定形 don't have to ~ (主語が三人称単数の時は doesn't have to ~) は 「~しなくても良い」「~する必要はない」という意味！ I don't have to work today. 私は今日、働かなくても良い(働く必要はない)。 She doesn't have to work today. 彼女は今日、働かなくても良い(働く必要はない)。			

助動詞(「未来形」含む) dictionary

↓これらの色の欄は、特によーく覚えておいてね！

「書き換え問題」(同じ内容の文に書き換えなさい、という問題)でよく問われる知識

いくつかの助動詞には、それぞれ、「その助動詞と同じ意味になる表現(熟語)」が存在します。  
これはテストや入試などによーく出る！ よーく覚えとこう o(^▽^)

会話表現

会話文の中でよく使われる熟語(表現)にも、助動詞はよく使われます。

助動詞そのものの意味から離れて、特別な意味になるものも多いので、注意して覚えてね(≧▽≦)

単語	読みがな (太字の所を強く読んでね)	意味	特徴的なことから
will	<b>ウィル</b>	~だろう ~するつもりだ	・過去形は would (ウドウ) ・be going to ~ との書き換えは 最重要事項！

I will go to Tokyo next month. 私は来月、東京へ行くつもりです。

My father will make dinner today. 私の父は今日、夕食を作るだろう(作るつもりだ)。

It will be sunny tomorrow. 明日は晴れだろう。

will = be going to (ビー ゴウイング トウ) どちらも「~だろう、~するつもりだ」という意味！

★ will、そして be going to、これらを「未来形」と言います。未来のことを表すための形ね。

I will visit New York.

I am going to visit New York. 私はニューヨークを訪れるつもりだ。

They will come here.

They are going to come here. 彼らはここに来るだろう(来るつもりだ)。

Will you ~? どちらも「~してくれますか？」という《依頼》(相手に頼む)表現。

Would you ~? ※Would you ~?のほうが丁寧な言い方(~していただけますか？という感じ)

Will you open the window? 窓を開けてくれる？

※Will you ~?は、単に「~するつもりですか？」という未来形の意味になる場合もあるよ。

Will you go there tomorrow evening? あなたは明日の晩、そこに行くつもりですか？

Would you tell me the way to the station? 駅までの道を私に教えていただけませんか？

答え方の例: Yes, I will. はい、いいですよ。

Yes, of course. (または Of course.) はい、もちろん。 ※ of course = もちろん

Sure. もちろん。 OK. / All right. いいですよ。

I'm sorry, I can't. ごめんなさい、できません。

would like ~ ~が欲しいです。

would like to + 動詞の原形 ~したいです。

would like + 誰々 + to + 動詞の原形 誰々に~してほしいです。 ※どれもわりと丁寧な言い方。

I would like a glass of water. 水を1杯いただきたいのですが。

I would like to see the picture. その絵を拝見したいです。

※ I would を短縮して I'd (アイドウ)とする形もよく使われるよ。

I'd like you to see the picture. 私はあなたにその絵をご覧になっていただきたい。

Would you like some more? もう少しいかがですか？ ←食べ物のおかわりを勧める言い方。

Would you like another cup of tea? お茶をもう1杯いかがですか？

答え方の例: Yes, please. はい、お願いします。 No, thank you. いいえ、けっこうです。